



文化人類学

について調べる



★ 関連キーワード

- ・文化、他者、表象
- ・フィールドワーク
- ・エスノグラフィー

「Paste (はすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター (LS) による作成です。レポート作成の際

1. イントロダクション

1-1. 「文化人類学」とは？

「文化」という概念を中心として、人の営みについて考える学問領域。一般的に、調査者は、研究対象となる社会や集団(フィールド)に入り込み、その成員として生活しながらフィールドワークを行う。フィールドワークでは、研究対象への直接観察を行う参与観察やインタビューなどを通してデータを集める。そして、それらを「エスノグラフィー」としてまとめる。このような研究方法そのものもまた「エスノグラフィー」と呼ばれる。かつては「未開」の文化や人々を対象とした研究が多かったが、現在の文化人類学の研究対象は多岐に渡る。最近では、物理的に存在する場所ではなく、インターネット上の空間(サイバースペース)をフィールドとする研究なども登場している。

1-2. 学習するにあたってのポイント

文化人類学を学ぶにあたって決まった道筋はない。が、それぞれにとって歩きやすい道はあるだろう。興味はあるが、どこから始めるべきか分からない場合は、入門書から関心のあるテーマを見つけ、そこから掘り下げていくと良いかもしれない。反対に、既に「これ！」というテーマや関心のある事象を持っている場合には、それらについての本や論文を読んでみてから、概説書に戻ってみるという進め方もある。

文化人類学では、上述のように、特定のフィールドの中に研究者が身を置き、観察と記録を通して、フィールドの人々の「文化」を記述することを研究実践の要(かなめ)としてきた。フィールドワークを通してフィールドノーツを書く作業、そこからエスノグラフィーにまとめていく作業といった、文化人類学の研究として実践的な部分は、自ら実践してみないと分かりにくいと感じる部分もある。そのため、とりあえずやってみるのもひとつの方法。実践のあとに文献に当たることで、実感を伴った新たな発見に出会うこともあるだろう。

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

■ 文化人類学入門 / 祖父江孝男著

文化人類学の歴史や研究対象について、例を挙げながら広く紹介している。1979年の増補版のため、内容がやや古い部分もあるが、文化人類学がどのような学問なのかについて知りたい人が最初に読む入門書にはぴったり。

【書誌 ID=2003029304】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/CS/560

■ 恋する文化人類学者：結婚を通して異文化を理解する / 鈴木裕之著

アフリカで、現地の女性アイドル歌手と恋に落ちた筆者が、自分自身の体験を素材として、文化人類学に関する基礎知識を紹介していく1冊。

【書誌 ID=2004383057】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 382.4435/SUZ

■ 異文化理解 / 青木保著

「他者」を「理解」とはどういうことか、また、その過程に存在する様々な難しさについて書かれている。発行されたのは15年以上前だが、現在の社会にも適用できる鋭い視点が提示されている。

【書誌 ID=2003417682】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089/IS/R740

2. 学習用資料

2-1. 手元にあると便利な事典・ハンドブック 類

■ 文化人類学キーワード / 山下晋司, 船曳建夫編

文化人類学の基本的な理論や事象の歴史および現在の学説について、キーワードごとに見開きで簡潔な解説がなされている。それぞれのキーワードに関連する参考文献も合わせて記載されており、「用語を調べる」、「興味のあるテーマを見つける」、といった目的にかなう1冊。

【書誌 ID=2004133321】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 389/YAM

■ 文化人類学事典 / 日本文化人類学会編

文化人類学の研究領域を18のキーワードで分類。それぞれの項目では、概念や現象などについて、詳細かつ分かりやすい説明がなされている。

【書誌 ID=2004093942】総合図-A 棟 2 階 参考図書 389||NIH

2-2. 最初に読むべき資料: 教科書・古典

■ 文化人類学 20 の理論 / 綾部恒雄編

1984年に刊行された『文化人類学 15 の理論』の改訂版。文化人類学における理論個別の研究動向とその来歴や現状について、適度な詳細さで論を展開する良書。現在の文化人類学についての一歩進んだ理解にもってこい。

【書誌 ID=2003728721】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 389/AYA

■ 悲しき熱帯 / レヴィ=ストロース [著]; 川田順造訳

「世界は人間なしに始まったし、人間なしに終るだろう。」

文化人類学の古典中の古典。レヴィ=ストロースがブラジルの少数民族を対象として行ったフィールドワークの記録をまとめたもの。旅行記というひとつの文学作品としても楽しむことができる。全2巻。

【書誌 ID=2003429308】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 382.62/LEV/1

382.62/LEV/2

■ オリエンタリズム / E.W.サイード著; 今沢紀子訳

「西洋」が「東洋」を他者として表象することにひそむ権力関係を暴き出した1冊。文化人類学だけでなく、人文学全体に大きな衝撃を与えた。上下巻。

【書誌 ID=2003562637】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 220/SAI/1

■ 文化を書く / ジェイムズ・クリフォード, ジョージ・マーカス編; 春日直樹 [ほか] 訳

研究者がフィールドで経験した事柄を「書く」とはどういうことなのか。文化を「研究」することと、文化を「書く」とこととの関係について問い直した1冊。この本をきっかけとして、「いかに書くか」という点に大きな注目が集まるようになった。

【書誌 ID=2003190523】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 389.04/GLI

2-3. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・年鑑・Web ページ

■ 文化人類学 / 日本文化人類学会 [編]

日本国内の文化人類学関係の学会のなかで、最も規模が大きい日本文化人類学会によって年 4 回 (6 月、9 月、12 月、3 月) 発行されている。68 巻以前の誌名は『民族学研究』。

【書誌 ID=3002110241】総合図(69-80)、外国図(69-最新号)

■ 国立民族博物館 - 研究 (<https://www.minpaku.ac.jp/research>)

国立民族博物館(みんぱく)が提供する研究用のリソースなどを掲載しているページ。みんぱくりポータルではみんぱくの研究成果をオンラインで読むことができ、みんぱくが所蔵する映像資料や音声資料についての資料情報も入手できる。

3. レポート・論文執筆用資料

3-1. エスノグラフィーの学び方・書き方

■ 暴走族のエスノグラフィー：モードの叛乱と文化の呪縛 / 佐藤郁哉著

暴走族のコミュニティで参与観察を行い、その成果をまとめたもの。全体的に読みやすく、文化人類学の研究手法・成果物であるエスノグラフィーのイメージをつかむのに適している。

【書誌 ID=2003337080】総合図-書庫 368.7/SAT

■ マイクロ・エスノグラフィー入門 / 箕浦康子編著

フィールドワークを行う際に注意すべき事柄についての解説と議論がまとめられている。「マイクロ・エスノグラフィー入門」というタイトルだが、学生による実践や分かりやすい具体例があり、エスノグラフィーそのものを学びたい人にも良い 1 冊。

【書誌 ID=2003336909】総合図-A 棟 3/4 階 学習用図書 361.9/MIN

3-2. 二次資料類：検索サイト・書誌索引

■ AnthroSource (<https://anthrosource.onlinelibrary.wiley.com/>)

American Anthropological Association (AAA) が提供している、アメリカの代表的な人類学に関するフルテキストデータベース。AAA が出版している雑誌の論文などを見つけることができる。また、大阪大学のネットワークからアクセスすれば、フルテキストを手に入れることができる。

本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

